

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：依 外代吉 幹事：本岡三千郎

情報委員長：吉田富士夫

1987・9月3日 第348号

「浅野川塚新論」

ジェム中村社長 中村 驍氏



最近は物が売れなくなりました。従来のように素材の価値で商売ができません。まさしくハードからソフトの時代への転換で、その原点はやはり心の安らぎ、心のゆとり、心の満足度合いに価値を求めることにあります。

そういう中で街というものを考えてみますと、例えば尼崎市塚口の塚新デパートは、アメリカ型のショッピングセンターはセルフ・サービス・ディスカウント・ストア的な感覚、ハードからソフトの時代の感覚なのに、日本はいまだに物を提供する感覚で店をつくらせている。だからお客様は、買い物に行っても全然楽しくないし大変疲れる。これからは疲れない街づくりをしなければならないという基本的なコンセプトでオープンしました。それで、具体的に生活遊園地というものを考えました。店をつくるのではなくて、そこに街をつくる。そういうゾーンづくりは、やはり非営利的な街があったりむだがあったり、あるいは論理的に一貫しない部分がなければならないというものです。

金沢では香林坊が商業の中心地ですが、心のゆとり、安らぎは浅野川界限にたくさん点在しています。それを有機的に結びつけることはできないか、それを一体とした箱庭として考えれば、私は塚新を成功に導くような発想、ソフト的な目がこの浅野川地区に熱く注がれなければいけないと思うんです。

そういう観点で浅野川に目を転じますと、この界限は今宝です。尾張町から橋場町、森下町、鳴和までの一体を一つの核として考えてみた場合、浅野川という天然の川が流れ、卯辰山という天然の公園があり、老舗やおいしい料理屋さんもたくさんあり、昔ながらの風情のある街です。なおかつ、卯辰山には「伝統工芸伝承」の施設、城北地区の開発基本構想調査も進んでいます。城北地帯が栄えれば、住宅地帯の森本、夕日寺、御所が栄えます。乙丸の陸橋付近にレジャーランドができますし、東インターチェンジもある。ここにコンベンション都市のための国際会議場を持ってくれば、そういうものとホテルとレジャー、そして歴史的な界限というものを有機的に結びつけることができるのではないかと考えています。

そういうことですので、東山、浅野川はもとより、金沢市の景観を守るということにぜひひとつご協力をしていただきたいと思います。

—金沢北RC例会講話より— (文責 磯貝貞吉)

私 の 名 刺

卯 野 正 博



この度、私の先代より御付き合いの御座いました依様から大変熱心に御勧誘を受け高岡様とお二人様の御推薦をいただき、金沢北ロータリークラブに入会をお願い申し上げましたところ会員御一同様の温い御理解を承りまして、入会出来ましたことを厚く御礼申し上げます。

私は生れつき粘り強いほうでもなく、むしろ飽きっぽい方で御座いまして何を始めても長続はしないし、意思力も弱い私が社会人としての出発でありますから開き直って井の中の蛙になろうと思

ます。

新会員研修会の席でロータリアンの勉強をさせていただき、元会長を経験なされた方々と依新会長様・本岡幹事様から親切御丁寧に御指導を承りましたことを厚く御礼申し上げます。

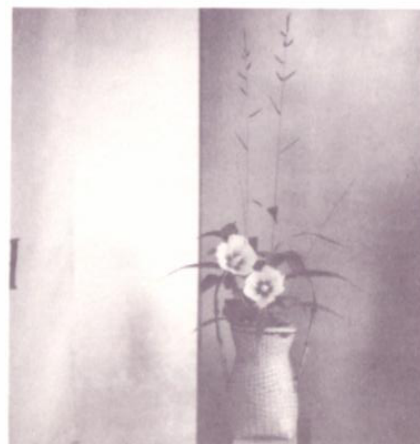
そのお話の中で、自分の値打を高めるといことはどういうことであるか、人様によって多少の違いがあるかも知れないけれど、自分の能力を高め、人間性豊かに向上させ、対人間関係を良好にして実績を上げ、会社・家庭・社会に貢献して自分を高めなさいと言うお話を聞き、現在の私にとって、又将来私がどういう人間にならなければならないのか、どういうことをやらなければならないのかの判断を誤らないようにすることの大切さが多少理解することが出来ました。

私自身はまだまだ未熟者では御座いますが、先輩会員皆様方に少しずつ近づくように努力しロータリアンを志ざして参りますので、一層の御あいこと御鞭撻を承りますようお願い申し上げます

今週の花

吉 山 宥 海
(8 月 20 日)

宗 旦 木 槿
浜 萩
水 引 き 草



私の名刺

坪田 良三



このたび、日頃から大変お世話になっております安宅雅夫様、越田和好様のご推薦をいただき、金沢北ロータリークラブに入会申し込みをいたしましたところ、皆様のご賛同をいただきまして、入会させていただくことになりました。皆様のご厚情に深く感謝し、御礼申し上げます。

今後は、ロータリアンの名に恥じないよう努力いたす所存でございます。

私は昭和23年1月、金沢市長町にて製本業を営む両親のもと、四人兄弟の末っ子として生まれました。毎日野球に明け暮れ、末っ子によくあるワンバクぶりを絵に描いたような少年時代を過ごしました。又、いわゆる「団塊の世代」として数多くの学友に恵まれ又忝まれ一時会社勤めをしておりましたが、負けず嫌いの性格をもって「鶏頭となるも牛尾となるなかれ」との思いから昭和47年に電気工事業を個人創業いたしました。

それから15年、数多くの諸先輩方よりご指導をいただいて参りましたが「商い」においても「人生勉強」においても、まだまだ駆け出しの身であり、我見の微力さを常々感じておるところでございます。

8年間活動しておりました金沢青年会議所も卒業することになり、さらに地域的活動又、自分自身の資質向上の鍛練の場を求めておりましたところ、誉れ高い金沢北ロータリークラブに入会させていただくことになり心から嬉しく思っております。

このたび新会員研修会でも貴重なお話を反芻するにつけ、気持のひきしまる思いがいたします。この上は、先輩諸兄に一歩でも近づけますよう、より一層精進努力したいと念じております。どうかよろしくご指導の程お願い申し上げます。

交換学生タマラさん到着

今年度の交換学生タマラ・ルイス・コスビー嬢(カナダ)が8月23日小松空港に着き、俵会長始め、高島、木下、奥田会員家族が出迎えた。



金沢北RC親睦ゴルフコンペ

8月27日(木) 参加者13名
片山津ゴルフクラブ白山コース

		O	I	G	H	N
優勝	大沢久広	46	43	89	17	72
2位	木村丹二	48	45	93	18	75
3位	坪田良三	43	44	87	12	75
4位	及川雅弘	49	49	98	18	80
5位	小泉隆一	50	54	104	24	80

